



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

JANUARY 1993, No. 7

The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1992~1993)

- IP "Let's care, let's share!" 労りの手, 分かち合いの心
 AP "Look beyond yourself!" 乗り越えよう, われわれ自身を
 RD "Extend Y'sdom throughout community" 拡げよう! 社会にワイズの大きな輪
 -aim high at 6000- -日本区6000への実りを求めて-
 DG 「日々, 新しく生きる!」
 CP 「先ず実践! 感謝と報恩の行動を!」

= 月間強調テーマ 「B F, E F」 =

= 1月の聖句 =

主はお答えになった。「マルタ, マルタ, あなたは多くのことに思い悩み, 心を乱している。しかし, 必要なことはただ一つだけである。マリアは良い方を選んだ。それを取り上げてはならない。」

ルカによる福音書 10章 41, 42節

- ☆「マルタさんとマリアさんは姉妹でしょ?」
 ★「そう。二人のお家にイエス様がいらしたの。お姉さんのマルタさんは, イエスさまに喜んで頂こうと, ごちそうをつくったり, 忙しくしていたの」
 ☆「マリアさんは?」
 ★「それが, マリアさんったら, イエスさまのお話を聴くのに夢中で, イエスさまのそばを離れなかったの」
 ☆「お姉さんのお手伝いしなかったの?」
 ★「そう, それでマルタさんは, イエスさまに『妹は何もしていません。妹にも手伝うように言って下さい』って言ったの」
 ☆「イエスさま, 言って下さったの」
 ★「ううん, マルタさんに, あなたはたくさんのごとくに心を乱しているけど, ほんとうに大事なことはただ一つですよ。あなたはそれを忘れてますね! っておっしゃったの」
 ☆「ほんとうに大事なことって, イエスさまのお話を聴くこと?」
 ★「そう。私たちも, マルタさんみたいに一生懸命やりながら, ほんとうに大事なことを忘れてることがよくあるわね。」
 ☆「いつも, イエスさまから離れないようにしてないとおね!」

(杉浦眞喜子君撰・解説)

--- 1月第1例会 ---

日時: 1993年1月20日(水) 6:30~8:30 P.M.

会場: 大阪YMCA国際・社会奉仕センター

司会: 隅田保君

1. 開会点鐘 上月英子会長
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読 矢部 憲樹君
4. ゲスト紹介 上月英子会長
5. 日々の糧 及び黙祷 一同
6. 晩餐 一同
7. 「韓国文化を語る」(Youth-部社) 金水英さん
 「BF事業について」 津田葉清政君
8. お誕生祝い 一同
9. ニコニコ献金 ドライバー
10. 役員会・委員会報告, YMCAニュース
11. 閉会点鐘 上月英子会長

= 1月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people

掛江君, 金子^梅君, 中村^梅君 1日, 真嶋^梅君 3日
 金子君 5日, 福永君 9日, 伊藤^梅君 11日,
 矢部^梅君 14日, 三浦君 16日, 津田葉君 17日,
 佐藤君 28日

--- 1月第2例会 ---

日時: 1993年1月27日(水) 6:30~8:30 P.M.

場所: 大阪YMCA国際・社会奉仕センター

◎1月例会当番: (第5班)

山村君, 福永君, 隅田君, 矢部君

会場の受付・準備・後片付けなど宜しくお願いします。



楽しかったクリスマス

ファミリー・パーティー報告

田中 穰二

センテニアルワイズ12月第1例会は、12月10日(木)夕刻、今年もまた平田雅利君のご好意で平田タイルビル9階のオレンジホールを拝借して恒例のクリスマスファミリー・パーティーが開かれ、当クラブのメン・メネット・コメットをはじめゲスト7名、YMC A日本語学校で勉強中の韓国からの留学生3名の参加があった。とくに今年は11月のセンテニアルワイズ10周年記念例会というビッグイベントの直後でもあったので、大いにリラックスしながらパーティをエンジョイした。

毎年このクリスマス例会にはいろんな趣向がこらされているが今年も新趣向によるもり上った会となった。

先づ第1部の“みんなでやろうページェント”は、杉浦眞喜子君の導くま、に一同童心にかえり各自が持つ絵を番号順にパネルにはりつけながらイエスの降誕物語をみんなで作り上げた。主役のイエスが一時行途不明となり気をもませたが、やがてあらわれてページェントは無事終了した。

第2部の“大いに楽しむ祝会”は津田葉清政君の司会で進められ鈴木謙介君の乾杯の音頭で立食パーティが始まり、和気あいあいのうちにご馳走に舌づつみを打ちながらお互の友好親睦を深めた。プレゼント交換は今年は一才趣向をかえて、番号によって選んだプレゼントをそのま、もらうのではなく、自分と同じ番号札をもつ人を探して交換するという方法で、せっかく大きなプレゼントが当たったのに小さいプレゼントと交換となって残念に思った人もあったのではなかろうか。その中で平田君が何と奥様とのプレゼント交換というハプニングもあり、かっ采をあげた。ニコニコ献金は例年通りYMC Aクリスマス献金に捧げられた。今年もまたすばらしい会場を与えられ楽しいパーティとなったが、これは多くのワイズクリスマスの中で随一のものではなかろうか。

YMC Aに対するクリスマス献金のお礼状

1992年12月16日

センテニアルワイズメンズクラブ御中

大阪YMC A国際
校長 眞 稀

クリスマス献金へのお礼

拝啓 向寒の候、貴クラブにおかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。早業はYMC A諸活動にご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

この度は、貴クラブのクリスマス祝会におきまして大阪YMC Aクリスマス献金への呼びかけに協力していただき感謝致しております。ご献金額33,500円はYMC Aが過めています地域社会及び、国際協力奉仕活動のために使用させていただきます。

なお当日皆様からご寄贈いただきましたテレフォンカードは登島校の日本語を学習しています留学生にプレゼントとして役立たせていただきます。

重ねて感謝申し上げます。

敬具

= 12月第2例会報告 =

1. 1月第1例会プログラム： 別掲の通り決定。
2. 2月第1例会プログラム： 司会は黒田君、聖書朗読は谷川君。栗山佳三君入会式挙行。月間強調テーマに因んで卓話を依頼する(目下交渉中)。
3. ハワイ救援基金の件： 別掲依頼状により、当クラブも拠出することとし、渡布予定の大藤啓矩ワイズに託す。金額は10,000円、IBC部門より支出。
4. 国際会長及び国際議員の投票の件： 93年度次期国際会長(日本区より青木一芳ワイズが候補者)と93-96年度国際議員(日本区より石井一也ワイズが候補者)の投票を会長が行う。
5. 次期中西部事業主査、クラブ役員選任の件： 12月22日選考委員会(現3役、幹事)開催、協議の上1月役員会の議を経て2月第1例会でクラブ総会を開き、提案し選出の予定。
6. 半年報(1月15日迄に提出)の会員数確認(33名)。
7. その他



— 開けてびっくり何が出るか —

ニューヨークの現実

谷川 寛

11月3日のアメリカ大統領選挙の日、期せずして紐育に滞在することになった。この日は、さすが仕事が終わると、ビジネスマンも家路を急いだ。

私も、夕食を済ますと、ホテルの部屋にもどり、テレビにくぎ付けとなった。各州の開票結果が、刻々と入り、アメリカ全土の地図に、ブッシュ（共和党）のブルー色、クリントン（民主党）の赤色、そして、ペローの黄色で色分けされていく。赤色が青色を抑えて、多くなってゆくのがわかる。ブッシュの人気、アメリカ国内では、これほど悪いとは知らなかった。翌朝目が覚めると、テレビが点けばなしで、クリントンの勝利を報じていた。

レーガンに始まる共和党政権の12年間は、大きな借金を残し、巨額の財政赤字を生んだ。民間の活力を期待することで政府としては、軍事費を増すこと以外には、積極的には何もしなかった。クリントンが公約に掲げた道路網などのインフラの整備が新鮮にひびくほどアメリカの高速道路は悪くなっている。

マンハッタンの周りを走っているFDRドライブ、H・ハドソン・パークウェイ等は、大きな穴がいたるところにできていて、車がこの穴に入ると大きくバウンドする。一時的パッチワークでは長持ちしない。これは連邦政府の責任というより、NY市の責任かもしれないが、NY市の財政も大赤字で、インフラ整備に追いついていない有さま。

レーガン政権は、所得税の大幅減税によって貯蓄を増やし、これによって投資を刺激しようとしたが、成功しなかった。所得税の減税は、累進課税の大幅な引き下げを伴ったので、金持ちは優遇されたが、中産階級以下はメリットがなく、逆に所得格差を拡大させた。その結果、NY市のような大都市では、ホームレスや、物ごいが増えた。グラセン駅には夜になるとバックレディ（所持道具一式を大きな買物袋に入れて持ち歩く女性の乞食）が目立つ。

次期の大統領は、財政赤字を縮小するとともに、所得格差を圧縮するという難題を背負っての出発となる。誰がやっても難しい仕事だが、米国民は“変化”を求め人口わずか240万人の小さな州の経験しかないクリントン氏に、これからの四年間、アメリカの経営を託すことになった。成功を祈りたい。

柴田 健 洋画作品展

93. 1月12日(火)～17日(日)

11:00 A.M.～7:00 P.M. (最終日 4:30 P.M.まで)

於：心齋橋フジギャラリー (大丸 南東角 東へ3軒目)

山田 孝彦

「留学生にテレホンカードを」とお願いしたところ、クリスマス例会に早速お寄せ頂きありがとうございました。30枚集まりましたので、日本語学校に託しました。新聞報道によると「NTTが発行したテレホンカードの多くが、未使用のままになっている。」とのこと。きっと皆さんの家庭でも、カードが引出しの中に眠っているのではないのでしょうか。これに光りを与えて、留学生が故国に電話をする費用を応援しようというねらいの呼び掛けです。

これからも日常的に心掛けて、切手と同じように例会にご持参下さい。まとめてYサ・CS担当を通じてプレゼント出来たらと、改めてお願いする次第です。

=====

YOUTH活動力について

岸川 眞二

ユース活動について何か一言と言うことで文章を書くことになりましたが、特にかかわりの深い、留学生にかかわることについて取り上げてみました。

1993年を迎え、Y's連絡主事の任を担うようになってから足掛け3年目となり、この間Y'sとのかかわりの中で、特に留学生との交流面においていろいろなアレンジをすることが増えました。

事務所の所在地が大阪の北区にあることで、センテニアルワイズには直接的な地域活動と言うものが見当たらない。がしかし、ここ堂島には日本語学校があり、英語以外の言葉のクラスもあり、発足当時から国際・社会奉仕センターとしての活動があり、大阪YMCAの中でも日常を通してもっとも国際色豊かなセンターであり、また国際性豊かなセンテニアルワイズにびつたり場です。

留学生とのかかわりとしては、1月の「成人の祝い」、課外活動(アイトリップ)費用の補助、留学生えいど・バザーへの援助と参加、例会へのゲストとしての受け入れ、クリスマス祝会招待、国際奨学基金への支援など、また1992年はセンテニアルワイズ10周年記念パーティへの招待、そして留学生の特別会員としての月例会への受け入れと常に留学生のことを思うプログラムが実施されています。

次の時代を担う多く国外からの若者が、この場に集いました。YMCAの活動の一端に触れ、多くの友人を作り、確実に成長していく一助として、これからも我々にかかわる、我々がかわる人々とどのように進んでいくのか、試行錯誤を繰り返しながらであったとしても常に前を向いて進んでゆきたいと思ひます。

これからもよい働きができますように。

~~~~~

## CS委員からの お願い

センテニアルのみなさま、お正月も過ぎて、もう年賀状の整理はお済みですか？ 勿論「お年玉年賀はがき」の当選番号はチェックなさいましたよね！

ご存じのように、お年玉年賀はがきの4等、5等の切手シートは、CS資金（アジア資金）の資金源になります。

今年度の日本区での目標は、

一人、1,800ポイントです。

これは、5等の切手シートで約18枚、現金では1,800円になります。

という訳で、以下のことをお願いします。

☆ お年玉年賀はがきの当選番号を調べ、4等、5等に当選していないかチェックしてください。（1月15日が当選発表日です）

☆ 当選していたら、それを切手シートに交換して今度の例会の日に持って来てください。交換するヒマのない方は、当選しているはがきそのものを持って来て下さい（なるべく切り離さないで）。

以上、よろしくをお願いします！！

（CS委員 杉浦真喜子）

### =ニコニコ・メッセージより=

◎楽しいクリスマス祝会にお招きいただき有難うございました。又参加させていただける日を心待ちにしております。・・・栗山佳三

◎メリークリスマス・・・斎藤 勲

◎楽しいクリスマス会に参加させていただいて有難うございました。杉浦さんのおかげと感謝しています。・・・長瀬由香子

◎ゲストで参加させて頂き、楽しいひとときありがとうございました。・・・和田昌子

◎会社の事ばかりで恐縮ですが...営業開始以来1年。今月初の単月度（ではありますが...）黒字(純損益)が出そうです。感謝！！・・・秋月利英

◎1992年も厳しい年度でしたが、このように楽しいクリスマスを皆さんとお祝い出来たこと感謝です。・・・伊藤勝康

◎久しぶりに例会（それも楽しいクリスマス例会）に出ることができて感謝です。肝臓も正常値に戻ってほっとしています。ご心配おかけしました。・・・掛江康一

◎退院後、はじめて例会に参加して感謝

・・・黒田蔵之

◎沢山のゲストをお迎えし素敵な会場で楽しいパーティを最良のひとときです。・・・上月英子

◎明るい楽しいクリスマスでした。・・・佐藤勝雄

◎9月末メ切の本の執筆、なかなか終らなかったのですが、やっとメドがつき、あと2、3日で出版社に送れそうです。やっとスッキリとお正月が迎えられそうです。感謝。いろいろ側面からサポートしてくれた我がパートナーにも感謝！！・・・杉浦真喜子

◎10周年パーティのやり方について各地ワイズから讃辞が沢山来て目出度いし喜ばしい。・・・鈴木謙介・美藤

◎21名の出演者による素晴らしいクリスマスに感謝して

・・・隅田 保

◎クリスマスおめでとう

・・・田中穰二

◎クリスマスおめでとうございます。ありがとうございました。

・・・田中豊子

◎クリスマスおめでとうございます。・・・谷川 寛

◎楽しいクリスマスをありがとう

・・・津田葉清政

◎満50才の誕生日ですが、うれしいような、残念なような感じです。・・・中村隆幸

◎ページの素晴らしいアイディアに感服。今年もよいクリスマスを迎えることが出来感謝。

・・・福永嘉彦

◎主の御降誕、感謝。楽しい一時を有難うございました。

・・・福永滋子

◎平和な世界はいつ訪れるのでしょうか。人々はなぜ殺し合うのでしょうか。クリスマス、イエスの誕生の時期に一層痛感するこのごろです。・・・真嶋克成

◎とても楽しいクリスマスパーティを有難うございました。

・・・三浦直之

◎武庫川べり14 Kmのコースを完走しました。時間は105分、順位は8位、何人走ったかは...? とにかく元気が感謝です。・・・山田孝彦

◎次男の明が11月15日に結婚しました。今後共親子共ども御指導下さい。・・・山村幸明・利子

### ~~~~ 留学生 成人式 ~~~~

◆日時：1993年1月14日（木）12:30

◆場所：大阪YMCA国際・社会奉仕センター（3Fロビー）

### = 12月出席状況 =

第1例会出席会員：21名      ネット：10名

    ゲスト：11名（うち留学生：3名）ネット：2名

第2例会出席会員：8名

出席率：66%（前月78%）      会員数：33名

=ニコニコ献金：33,500円=

=テレホンカード：29枚=